

『記入例』
令和6年中に
所得がない場合

令和 7年度 市民税・県民税申告書
(令和6年分所得)

表

住所	洲本市五色町都志203番地	宛名番号	
の住所	洲本市 本町3丁目4番10号	業種又は職業	
氏名	スモト タロウ	電話 番号	0799-22-3321
氏名	洲本 太郎	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
提出年月日	生年月日	明・大・昭 平・令	25・12・25
7 3 3		世帯主 の氏名	洲本 太郎
		続柄	本人

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

13	社会保険の種類	支払った保険料	円
社会保険料控除			
	合計		
15	新生命保険料の計	旧生命保険料の計	円
生命保険料控除			
	新個人年金保険料の計	旧個人年金保険料の計	円
	介護医療保険料の計		円
16	地震保険料の計	旧長期損害保険料の計	円
地震保険料控除			
17~19	17 □寡婦控除 18 □死別 □生死不明 19 □離婚 □未帰還	18 □ひとり親控除 (学校名)	19 □勤労学生控除
20	障害者控除	障害の程度	身体・精神療育・他 級度
	1	氏名	個人番号
	2	氏名	個人番号
21~22	配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者	配偶者の氏名	生年月日 明・大・昭 平・令
		配偶者の合計所得金額	円
		個人番号	
23	扶養控除	氏名	生年月日 明・大・昭 平・令
	1	氏名	個人番号
	2	氏名	個人番号
	3	氏名	個人番号
	4	氏名	個人番号

この欄に「0」と記入してください。

1 収入金額等	事業 営業等 ア 農 業 イ 不動産 ウ 利子 エ 配当 オ 給与 カ 公的年金等 キ 雑 業 務 ク その他 ケ 総合譲渡 短期 コ 一 長期 サ 一時 シ
2 所得金額	事業 営業等 ① 農 業 ② 不動産 ③ 利子 ④ 配当 ⑤ 給与 ⑥ 公的年金等 ⑦ 雑 業 務 ⑧ その他 ⑨ 合計 ⑦+⑧+⑨ ⑩ 総合譲渡・一時 ⑪ 合計 ⑪
4 所得から差し引かれる金額	社会保険料控除 13 小規模企業共済等掛金控除 14 生命保険料控除 15 地震保険料控除 16 寡婦、ひとり親控除 17~18 勤労学生、障害者控除 19~20 配偶者(特別)控除 21~22 扶養控除 23 基礎控除 24 13から24までの計 25 雑損控除 26 医療費控除 27 合計 25+26+27 28

地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」に「1」と記入してください。

5 給与所得及び公的年金等に係る所得以外(令和7年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法

- ☐ 給与から差引き(特別徴収)
☐ 自分で納付(普通徴収)

◎前年中に所得のなかった人の記入欄(該当する項目にチェックを付けて記入してください。)

☒ 下記の人の扶養又は仕送り等の援助を受けていた。 住所 洲本市本町3丁目4番10号 氏名 洲本 次郎 続柄 次男
☐ 非課税所得のみだった。 (遺族年金、障害年金、雇用保険金、その他) 1,000,000 円
☐ その他(生活状況等を記入してください) 貯金を取り崩して生活

16 6歳未満の扶養親族(控除対象外)	氏名	生年月日	平・令	同居 続柄
	1	氏名	生年月日	同居 続柄
	2	氏名	生年月日	同居 続柄
	3	氏名	生年月日	同居 続柄

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、生年月日、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。

扶養控除額の合計

26	雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
		損害金額	保険金などで補てんされる金額	差し損損失額のうち災害関連支出の金額
		円	円	円
27	医療費控除	支払った医療費等	保険金などで補てんされる金額	円
		円		円

受付	入力	審査	☐ 郵便 ☐ 五色 ☐ 洲本 ☐ 由良
----	----	----	--

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。